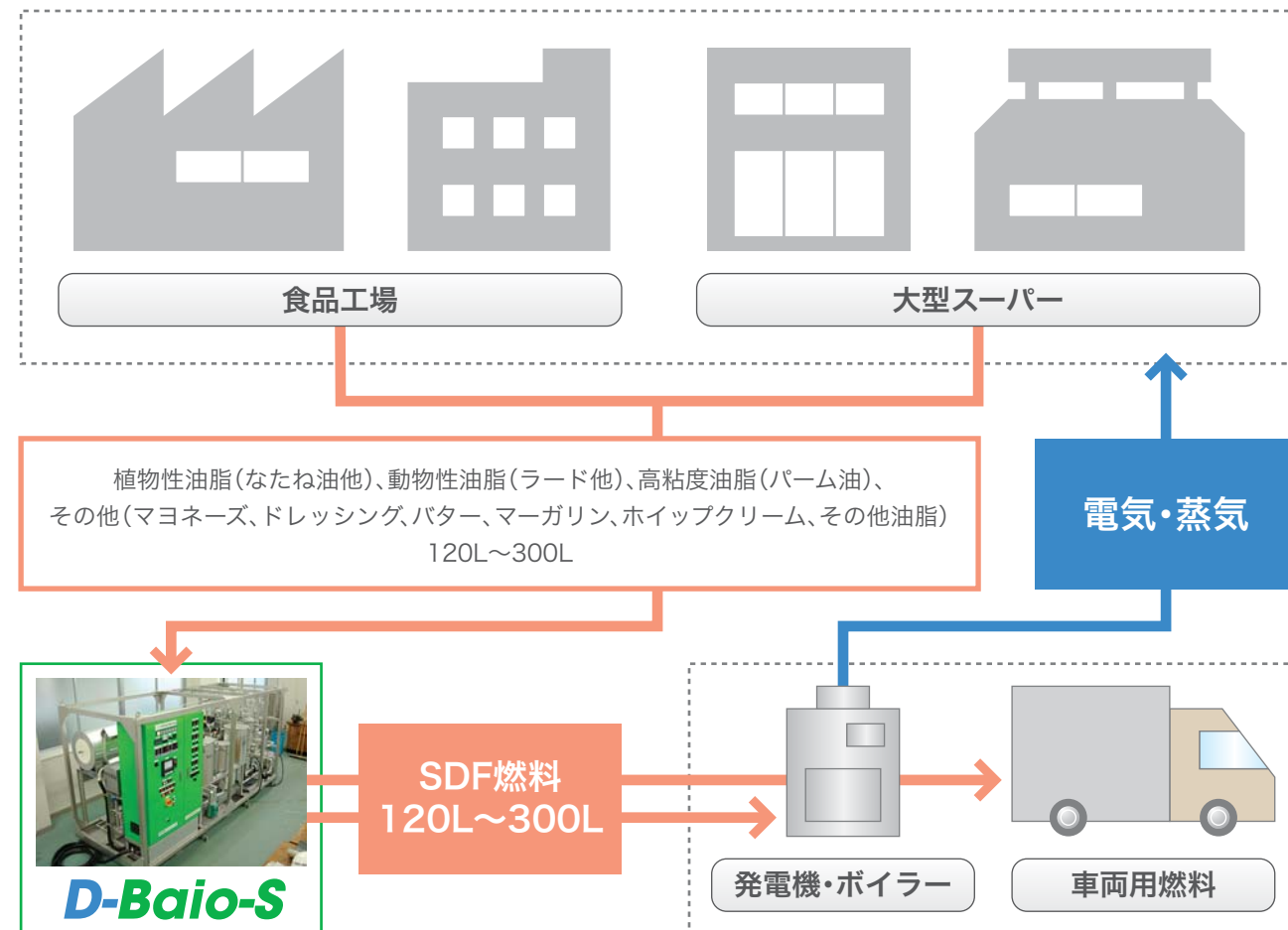


システム設置 事例



バイオディーゼル製造装置

D-Baio-S

ディ・バイオスのご案内



収 入	BDF費 廃油処理費	4,752,000円 (120L[BDF]日×110円/L×360日) 0円
支 出	SDF製造装置 ランニングコスト グリセリン処理費	16,500,000円(補助金1/3利用) 680,000円/年 0円
損 益	年間利益 回収性	4,752,000-680,000=4,072,000円 16,500,000÷4,072,000≒4.1年
CO ₂ 削減効果	削減量	年間 114t (軽油 2.64kg-CO ₂ /L)

※上記費用は参考値であり、採算を保証するものではありません。

お問い合わせ先

■ Kawasaki

販売者

川重商事株式会社 大阪本部 汎用機械部
〒530-6127
大阪市北区中之島3丁目3番23号 中之島ダイビル27F
TEL:06-6225-3157 FAX:06-6449-6150
URL <http://www.khi.co.jp/corp/ksc/>

製造者

株式会社大翔テック
〒587-0011
大阪府堺市美原区丹上333-1
TEL:072-369-0533 FAX:072-369-0535
URL <http://www.dstec.jp/>

川重商事

最新技術“STING法”を用いた次世代バイオディーゼル燃料製造装置

D-Baio-S “ディ・バイオス”



地球温暖化防止対策としてCO₂排出量の削減が求められる現在、“カーボン・ニュートラル”燃料であるバイオディーゼル燃料(BDF)が近年大きな注目を集めています。我々のご紹介する次世代BDF燃料製造装置“ディ・バイオス”は地球環境問題に新たな進歩をもたらします。

D-Baio-Sとは

ディ・バイオスとは

使用済み油脂とメタノールを高温・高圧の状態にし、STING法によるバイオディーゼル燃料「SDF」の製造装置です。

STING法とは

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センターによって開発された先端技術です。

特許公開番号

特許第4122433法(平成17年3月公開)

発明の名称

副産物を生成しないバイオディーゼル燃料の無触媒製造法

特許権者

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構

特徴

ディ・バイオス

副生成物(グリセリン・排水)を排出しない

全ての油脂をバイオディーゼル化できる

凝固点が低く、寒冷地においても凝固しない

触媒が不要

触媒法(従来法)

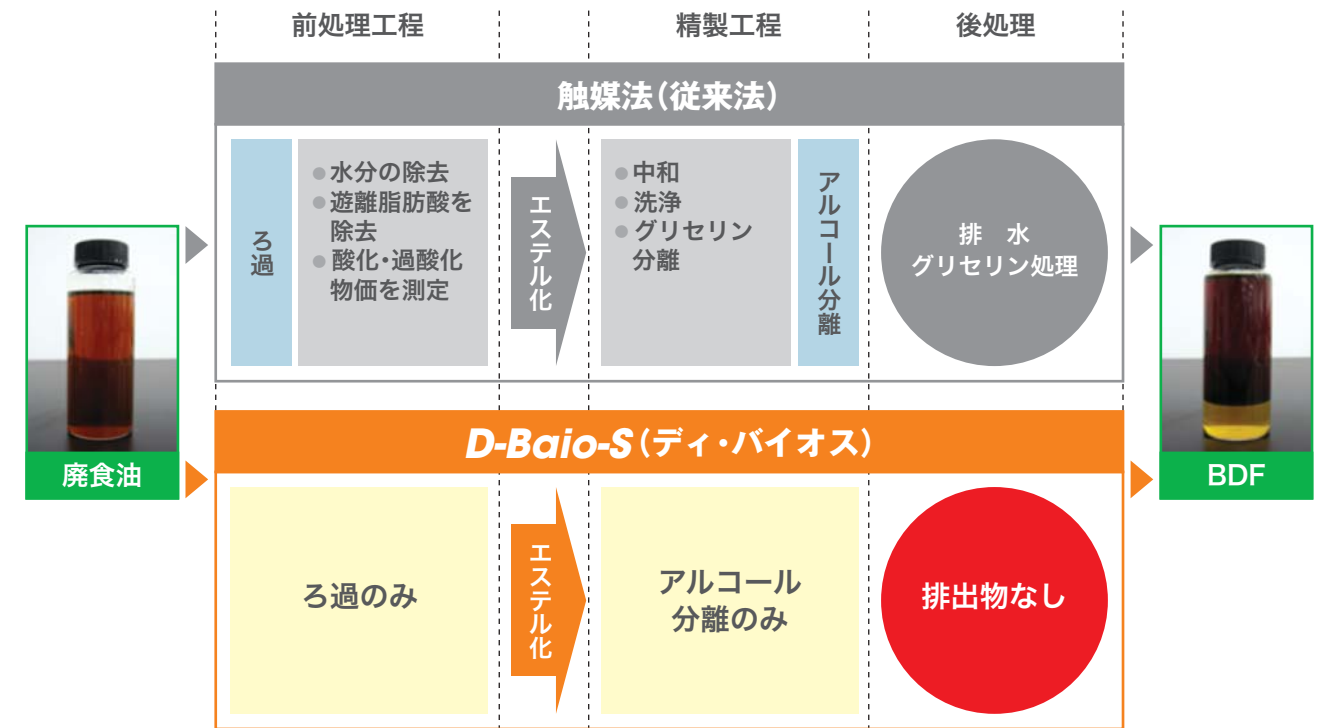
副生成物を排出する

植物性油脂しかバイオディーゼル化できない

凝固点が高く、凝固する

触媒が必要

製造工程



納入事例



山口県立 宇部工業高校様